

坂祝町財政状況

平成22年度下半期補正予算

平成23年度当初予算

平成23年 6月 1日

坂 祝 町

2. 老人保健特別会計

歳入の状況

歳出の状況

歳入については国庫支出金、歳出では繰出金がそれぞれの大部分を占めており、執行率についても100%に近い数値になっております。これは制度廃止後の各種の精算がほぼ終了したことによるもので、平成22年度の確定精算をもって、この特別会計は廃止となります。

3. 農業集落排水事業特別会計

歳入の状況

歳出の状況

農業集落排水事業特別会計は、現在維持管理型の会計となっています。平成 22 年度の予算については、当初予算に対し、2,859 千円の増額補正を行いました。歳入の主な内訳として加入分担 1,720 千円の増額補正、工事分担金 393 千円の増額補正、繰越金 771 千円の増額補正、一般会計からの繰入金 68 千円の減額補正、使用料 43 千円の増額補正です。歳出の主な内訳として、維持管理費（工事費）3,951 千円の増額補正、需用費 718 千円の減額補正、委託料 662 千円の減額補正、人件費 254 千円の増額補正、公課費 34 千円の増額補正です。

農業集落排水事業の建設に要した借入金の償還金につきましては、平成 18 年度で終了していません。今後も安定した維持管理に努めていきます。

5. 介護保険特別会計

歳入の状況

歳出の状況

平成 22 年度は、第 4 期介護保険事業計画の中間年度であり、歳入については保険料の改定に伴う保険料収入の増、歳出においては保険給付費の増加が見込まれました。保険給付の状況は全体としての給付費は伸びているものの施設介護サービス給付費、地域密着型介護サービス給付費等の伸びが見込みより少なかったため減額補正をし、基金への積立てをすることができました。

6. 後期高齢者医療特別会計

歳入の状況

歳出の状況

保健事業費については当初の計画に比べて健康診査事業において、受診者が少なかったために、執行率が低くなっています。今後は、健診受診率の向上を図り事業を推進していくことが課題として上げられます。

また、広域連合納付金の大半は保険料の納付金であり、歳入の後期高齢者医療保険料と同程度の執行率となっています。

後期高齢者医療制度は制度開始から3年が経過しました。今後も、平成22年度の決算を踏まえ、より円滑に事業の執行ができるよう、各項目の予算配当に努めていきます。

